

今後の街づくりの進め方

今後の街づくりの進め方

・「地区街づくりの会」では、地区周辺の将来の街づくりに向けて、街づくりを検討するうえで必要となるテーマを設定し、ご議論いただいています。(本年度4回程度開催予定)

【次回以降の取組み】

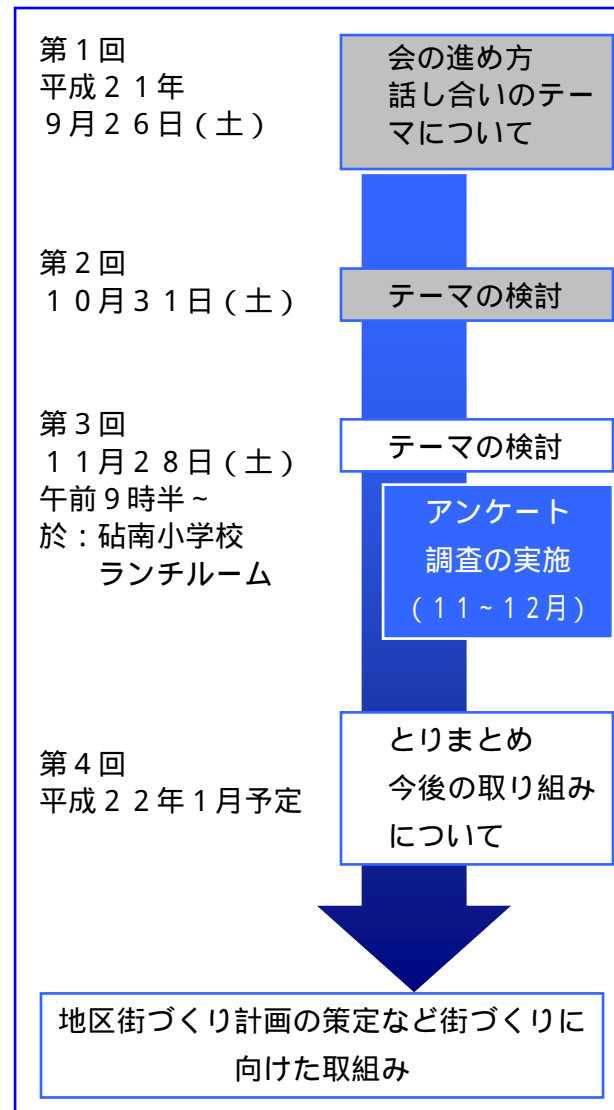
第3回検討予定

安全・安心の街づくり(防災・防犯の視点から)
誰もが移動しやすい街づくり(少子高齢社会における公共交通網、道路網等に関する視点から)

第4回検討予定

これまで検討してきた地区の現況と課題、テーマ別の将来の街づくりのあり方をもとに地区街づくり方針案として取りまとめます。

第4回目の開催は来年1月を予定しています。日程等決まり次第、参加登録いただいた方に連絡いたします。街づくりの会の新規会員募集は行っておりませんが、会を傍聴することは可能です。傍聴を希望される方は、当日会場へお越しください。(人数が多数になった場合はご入場いただけない可能性もありますがご了承ください。)



街づくりアンケート調査にご協力ください!!

「地区街づくりの会」に参加いただいている方はもちろん、より多くの方から地区の街づくりについて、お考えやご意見を伺うため、「地区街づくりアンケート」調査を実施します。

調査票は今回のニュースとともにお手元にお届けしています。地区に権利を有する全ての方を対象に、地区の課題、目指すべき地区の将来像、実現のための方策などについて、多くの方のご意見を伺い地区の街づくりに反映していきたいと考えております。

ご協力よろしく願いいたします。

街づくりに関するご意見・お問合せ先

世田谷区砧総合支所街づくり課 (担当: かいづ 海津・笹見・杉岡)
【住所】〒157-8501 世田谷区成城6-2-1
【電話】3482-1301 【FAX】3482-1471



「第2回 東名ジャンクション周辺地区 街づくりの会」を開催しました!

平素より世田谷区の街づくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

去る平成21年10月31日(土)の午前中に、『第2回 東名ジャンクション周辺地区街づくりの会』を開催しました。

当日は、地区街づくりの会の設立の趣旨について事務局から説明したあと、各テーブルに分かれて『生活環境の心地よい街づくり』、『地区の元気を支える街づくり』を検討テーマに地区の課題の再整理、地区の目指すべき将来像、将来像を実現するための方策について意見交換を行いました。(各テーブルでの意見交換の様子はP2~をご覧ください)



主な説明内容 ……地区の街づくりに対する区の考え

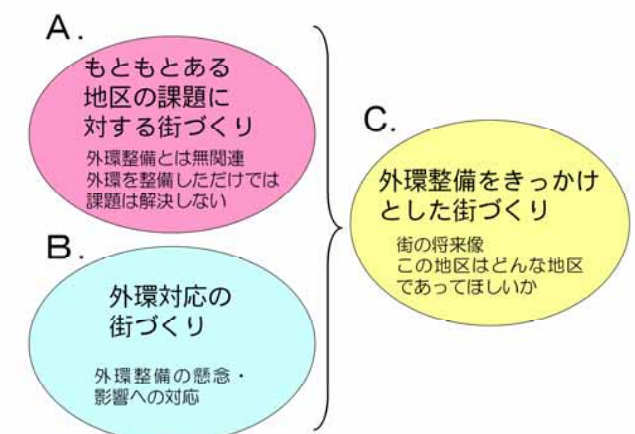
Point 『地区街づくりの会』は、東名ジャンクション周辺地区の将来の街づくりのあり方について検討する会です。

皆さまがお住まいの地区は、以前より街づくりの検討が必要な地区と考えられていました。そのようななか、平成21年5月に外環整備が事業化されました。これにより、地区の街づくりへの機運が高まったと考えられます。

そこで、もともと地区が抱えている課題について整理し、課題を解決するための方策を検討しながら、地区の将来の街づくりのあり方について、皆さまとともに検討する場として『地区街づくりの会』を設立しました。

なお、『地区街づくりの会』での検討が外環の事業推進につながるものではありません。また、『地区街づくりの会』では、ジャンクション本体の整備の是非・整備手法の検討は行いません。

街づくりの会で検討する範囲



第2回 地区街づくりの会の様子をご紹介します

各班で寄せられた主なご意見等

今回の検討テーマは『生活環境の心地よい街づくり』と『地区の元気を支える街づくり』です。前回と同じ5つの班に分かれていただき、班ごとに各テーマのもと、課題の整理、将来あるべき姿、あるべき姿を実現するための具体的な方策・アイデアについて意見交換を行いました。

検討テーマ：生活環境の心地よい街づくり

地区のよいところ（○）・課題（▲）

- 静かな環境・緑と小鳥のさえずりなどの自然
- 農地が残っている
- 近隣との連携感が保たれたコミュニティ
- 農地の転用（駐車場化）が進み農地が減少
- ゴミ捨てなどモラル・マナー
- 裏道（道路幅員狭小）での抜け道利用
- 交通量増加による大気汚染
- バスなど交通不便

目指すべき地区の将来像

- ・田舎的な風景が残った街
- ・自然環境の豊かな街
- ・近所で助け合える街
- ・粉塵、排気ガスが集まってくることはない街
- ・年をとっても住み続けられる街

将来像を実現するための方策・アイデア

- ・緑を増やすための助成制度・支援策
- ・外環の上部利用（屋上緑化・公園等）
- ・敷地規模の設定（分割防止）
- ・野川の整備による遊び場・憩いの場づくり
- ・緑被率の設定
- ・裏道の一方通行化
- ・公共交通機関の整備（自家用車の代わり）
- ・地産地消



検討テーマ：地区の元気を支える街づくり

地区のよいところ（○）・課題（▲）

- 生産緑地があり新鮮な野菜が買える
- 昔ながらの文化が残っている
- 町内会活動に参加しない人が増えた
- 地区内の事業所が減少している
- 地区内の農地が減少している
- 商店（日用品）が集積していない
- 工場周辺のうるおいがたりない

目指すべき地区の将来像

- ・住宅地と農業が共存できる街
- ・昔ながらの農村文化が残っている街
- ・地域コミュニティの充実した街
- ・住宅地と小さな個店が調和した街
- ・今の生業を継続できる街づくり
- ・工業を守れる街

将来像を実現するための方策・アイデア

- ・古い文化と緑を残すための相続税対策
- ・地区を意識し住民相互のつながりを深める
- ・子供たちが親しめる広場・市民農園の整備
- ・直売所の活性化（地元住民の利用増加）
- ・工業エリアの集積・緑化
- ・工業・商業のエリア（区域）を決める
- ・地域の足として循環バスの設定

